

ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

令和3年10月7日

## 水害に備える「マイ・タイムライン」づくりにチャレンジ！ ～標茶小学校の「川の防災学習」を防災のプロがバックアップ～

標茶小学校が取り組む「川の防災学習」において6年生が自ら水害に備えるための「マイ・タイムライン」づくりにチャレンジします。釧路開発建設部・釧路地方気象台・標茶町・北見工業大学が連携し、それぞれのノウハウを活かして「マイ・タイムライン」づくりを全面的にバックアップします。

「マイ・タイムライン」とは、住民一人ひとりの防災行動計画のことで、台風の接近等による大雨によって河川が氾濫する危険がある時に自分自身がとる標準的な防災行動について考え、命を守るための避難行動につなげるものです。

釧路開発建設部では防災教育を積極的に支援しており、標茶小学校6年生を対象に自然災害から命を守るための防災学習を下記日程で行います。

参加機関は釧路開発建設部のほか、釧路川外減災対策協議会の参画機関である釧路地方気象台、標茶町役場及び釧路川標茶地区水害タイムライン試行版の作成に携わった北見工業大学が連携し、学習の支援に当たります。

### 記

- 1 日 時 : 令和3年10月14日(木) 9時35分から11時25分
- 2 場 所 : 標茶町立標茶小学校 体育館 (川上郡標茶町川上1丁目24番地)
- 3 内 容 : 別紙1のとおり
- 4 そ の 他 : 令和2年の防災学習の様子は別紙2をご参照ください。  
取材を希望される場合は、10月11日(月)までに申し込みをお願いいたします。  
※詳細については、別紙3を御覧ください。

釧路川治水100年記念事業のホームページ

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/tisui/b0sadt000000gbll.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

治水課 治水課長 池田 共実 電話：0154-24-7250 (内線 3291)

治水課 上席治水専門官 佐藤 豪 電話：0154-24-7250 (内線 3296)

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



## 川の防災学習

### 1. 概要

- ・日時 : 令和3年10月14日(木)  
9時35分～11時25分(授業45分、2及び3時限、休憩時間含む)
- ・対象 : 標茶町立標茶小学校6学年(2クラス53名)
- ・場所 : 標茶町立標茶小学校 体育館
- ・支援機関 : 釧路開発建設部、釧路地方気象台、標茶町役場、北見工業大学
- ・実施概要 : 近年の釧路川や全国での水害事例と「川の氾濫」に伴う防災行動を学び、自ら水害に備える「マイ・タイムライン」の作成に取り組みます。

### 2. 防災学習のながれ ※当日の進行状況等により、変更することがあります。

#### ・1時限目

##### 座学

- ・近年の水害と釧路川について
- ・気象情報について
- ・避難情報について
- ・タイムラインについて
- ・マイ・タイムラインの作成について

#### ・2時限目

##### 児童によるグループ学習

##### 「マイ・タイムラインをつくろう」

- ・「台風発生から川の氾濫まで」の天候や川の様子を時系列で考え、防災行動や備えを考えます。
- ・グループ毎に「マイ・タイムライン」づくりに挑みます。作業は、児童各自が付箋紙に意見を書き込み、大判の模造紙に貼り付けます。

##### 学習発表

- ・児童を代表して「マイ・タイムライン」を発表します。

##### アンケート(避難に関するアンケート)

- ・アンケートを実施します。

### 3. その他

新型コロナウイルス拡大防止を踏まえ、広い空間がとれる体育館を使用して行います。また、マスクの着用、手洗い又は手の消毒、休み時間には空気の入れ換えを行い感染防止に努めます。

近年の水害事例や、「台風発生」から「川の氾濫」までの自然現象や防災行動を学び、児童自らが水害の時に「いつ」・「何をするのか」を考える「マイ・タイムライン」の作成に取り組みました。

- ◆ 釧路川標茶地区では防災関係機関の事前防災計画である「水害タイムライン試行版（多機関連携）」が平成30年10月に関係機関で協定が結ばれました。
- ◆ 今回は新型コロナウイルス拡大防止に配慮しながら、「水害タイムライン試行版」の作成に携わった検討会事務局のメンバーと一緒に、標茶町立標茶小学校の6年生が、自らの防災行動を考える学習「マイ・タイムライン」づくりにチャレンジしました。

- ・実施日 令和2年11月17日（火）9時35分～11時25分  
標茶町立標茶小学校（6学年42名）
- ・支援メンバー 釧路開発建設部釧路河川事務所、釧路地方気象台、標茶町役場  
北見工業大学（多機関連携型タイムライン作成検討会 アドバイザー）
- ・1時間目（座学）～・災害から身を守るために役立つ情報について
- ・2時間目（グループで学習）～・マイ・タイムラインをつくろう！
- ・マイ・タイムラインとは何か
- ・とりまとめ発表



体育館で「タイムライン」について学習



グループ毎に「マイ・タイムライン」を作成

自然災害から命を守るためには幼少期からの防災教育が重要であることから、災害対応の実務を担う釧路川外減災対策協議会※では、学校教育における川の防災教育の支援を積極的に行っています。

※釧路川外減災対策協議会：水防災意識社会の再構築に向け、北海道開発局・北海道・釧路管内の市町村等からなる協議会を設置して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的・計画的に進めている協議会です。

釧路開発建設部治水課

FAX 0154-24-6839

電話 0154-24-7250

E-Mail: hkd-ks-river@mlit.go.jp

標茶小学校「川の防災学習」  
取材申込み書

機関名	
お名前	
ご連絡先	

※令和3年10月11日(月)までにお願ひします。

※電話での申し込みでも構いません。

※ご記入いただきました情報は、今回の防災学習以外で使用することはありません。